

回覧



歯科健康診査のお知らせ

乳幼児期から虫歯のないきれいな歯を保つことは、一生を通じた健康な生活の基礎となることから、下記のとおり歯科健康診査を実施いたします。

歯科指導の際にフッ素塗布を行っていますので、歯科健康診査、歯科指導と併せて虫歯予防にお役立てください。

受診を希望される方は、**4月15日（水）**までにお申込みください。

記

日付 令和2年 4月21日（火）

受付時間 ① 12時45分 ② 13時00分
③ 13時15分 ④ 13時30分
※①12時45分は混雑し、待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

場所 るすつ子どもセンターぽっけ 児童館遊戲室

対象児 歯が生えているお子さん
※1歳以上で歯科健康診査を希望されるお子さんは申込みが必要となります。
※乳児健康診査対象のお子さん、1歳までのお子さんは全員対象となります。

料金 無料

申込先 ① 留寿都村役場保健医療課 保健師（電話又はFAX）
② 子育て支援センター（申込み用紙へ記入）
③ るすつ子どもセンターぽっけ（申込書を回収BOXへ投函）
※詳しくは「令和2年度から歯科健康診査のお申込み方法が一部変更になります！」をご覧ください。

- ☆ フッ素塗布の希望の有無について、申込時にお知らせください。
- ☆ 乳児健康診査の時期によって歯科健康診査の受診回数に偏りが出てしまうため、乳児健康診査の対象にならない1歳までのお子さんは全員、歯科健康診査の対象としています。
- ☆ ご不明な点がありましたら、役場保健医療課までご連絡ください。

令和2年3月23日発出

フッ素塗布について



Q. フッ素って何？

A. フッ素とは、自然界に存在するハロゲン元素と呼ばれる物質で、人間の体には、骨や歯などに含まれています。フッ素塗布を行う際に利用するものはフッ化ナトリウムという物質です。

Q. フッ素の効果って？

A. フッ素を歯面に塗布することで唾液中に含まれるミネラルの吸収を助け、歯の再石灰化を促し、歯の質を強化します。

Q. フッ素はどうやって歯に塗るの？

A. フッ素塗布の方法にはいくつかありますが、本村の歯科健康診査で行うフッ素塗布は、歯ブラシを使用して歯1本1本に直接フッ素を塗る、『歯面塗布法』で行います。

Q. フッ素の健康への影響は？

A. 高濃度のフッ素を長期間摂取することで、歯のエナメル質が白く濁るフッ素症等が発生することがありますが、使用量に注意し過剰に摂取しなければ健康に影響はありません。歯科健康診査では歯科衛生士が量を確認しながらフッ素塗布を行いますので、フッ素の過剰摂取になることはありません。

Q. フッ素塗布を受ける上で注意することは？

A. 余分なフッ素を体内に入れず、フッ素を乾かし歯に染み込ませるために、フッ素を塗ってから30分は食べたり飲んだりしないようにしましょう。

Q. フッ素をしていれば絶対に虫歯にならないの？

A. フッ素は歯を強くし、虫歯の発生を防ぐ効果がありますが、フッ素を塗っていても、正しく歯磨きができていなかったり、甘い物をだらだらと食べ続ける習慣があると、虫歯になる可能性があります。特に乳歯や生えたての永久歯は虫歯になりやすいので、定期的にフッ素塗布を受けながら、毎日の歯磨きや食生活等に注意し、虫歯を予防ていきましょう。

Q. フッ素塗布は1回だけでいいの？

A. フッ素塗布は、年に3～4回受けると効果的であると言われています。